

# グルコース・パイロット各部品の「保管および取扱い」について

## PILOT METER(パイロット・メーター)

- メーター本体は精密機器ですので丁寧にお取扱ください。  
強いショックを与えると故障の原因となることがあります。
- メーター本体、検査ストリップやコントロール液は、高湿度、暑さ、寒さやダストなどの極端な条件下では使用しないでください。
- メーター本体は清潔な手でお取扱ください。
- メーター本体を清掃するときは、軽く湿らせた柔らかい布を使用して、表面を拭いてください。  
洗剤などの使用は絶対に避けてください。

## TEST STRIPS (検査ストリップ)

- 検査ストリップは 4~30°Cの間で、直射日光や高温の場所を避け、涼しく乾燥した所に保管してください。  
冷蔵または冷凍しないでください。
- 検査ストリップはバイアル以外の場所や別ロットのバイアルには保管しないでください。
- 検査ストリップをバイアルから取り出した後、直ちにバイアルキャップをしっかりと閉めてください。  
バイアルから取り出した検査ストリップは直ちに使用してください。
- 検査ストリップは開封後 90 日以内に使用してください。開封日をバイアルに記載することをお勧めします。
- 使用期限を過ぎている検査ストリップは使用しないでください。
- 検査ストリップは清潔な手でお取扱ください。

## CONTROL SOLUTION (コントロール液)

- コントロール液は4~30°Cの間で、直射日光や高温の場所を避け、涼しく乾燥した所に保管してください。  
冷蔵または冷凍はしないでください。
- ボトルに記載されている使用期限迄に使用してください。
- コントロール液は開封後 90 日以内に使用してください。使用期限切れコントロール液は処分してください。  
開封日をボトル・ラベルに記載することをお勧めします。
- 使用後は直ちにキャップをしっかりと閉めてください。
- コンタミを防ぐためにボトルの先端には触れないでください。
- 使用開始するときは、最初の一滴を破棄してからご使用ください。
- メーターに挿入された検査ストリップにはコントロール液をバイアルから直接接触させないでください。  
直接接触させるとストリップの酵素がバイアル内のコントロール液に影響し活性値を下げることになります。  
コントロール液は非吸収性の面(例:アルミホイルやラップ、ガラスなど)に滴下し、メーターに挿入された検査ストリップと接触させてください。